

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあおい

ユニット名 1階・2階

作成日: 平成 26年 8月 20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	各自では良い意見や業務を行っているが、情報の共有が充分でないため、業務に支障が出ることがある。	・情報を共有するため、時間を設定する。 ・管理者が個々に助言や提言をできる環境を作る。	・毎日午後30分間意見交換の時間を設定し、文章に残して引継ぎをしている。 ・管理者が職員と面談を実施し意向を運営に反映させる。	3ヶ月
2	49	高齢と運動量の減少により身体機能の低下が見られる。廃用症候群の予防と残存機能の活用の支援を重視する必要がある。	・利用者1人1人の機能にあわせ可能な事、出来る事を見直し日々の生活に生かした支援をする。 ・外出時、自立歩行で自然の中で楽しめる。	・マッサージや関節、稼動域の運動を個々にあわせ定期的実施する。 ・室内、施設周辺と行動範囲を広げていく。外出やドライブ等は1対1で状態を見ながら歩行を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。